

様式第1号(第3条関係)

## 記載の仕方

年 月 日

小城市長 様

事業実施主体の規約等で定める団体の所在地・団体名・代表者名を記入してください。

助成事業要望者

住 所

氏 名

### コミュニティ助成事業要望書

年度コミュニティ助成事業において、次の事業を行いたいので関係書類を添えて要望します。

- (        ) 一般コミュニティ助成事業
- (        ) コミュニティセンター助成事業
- (        ) 青少年健全育成助成事業

連絡責任者

氏 名

連絡先

E-mail

事業実施主体の規約等で定める団体の所在地・団体名・代表者名を記入してください。

## 1. 事業実施主体

|                          |                                                   |        |     |
|--------------------------|---------------------------------------------------|--------|-----|
| 都道府県名                    | 佐賀県                                               | 市(区)町村 | 小城市 |
| 1. 組織の名称                 |                                                   |        |     |
| 2. 代表者住所<br>(電話番号)       | 〒 — ( — — )                                       |        |     |
| 3. 代表者氏名                 |                                                   |        |     |
| 4. 結成年月日                 | 年 月 日                                             |        |     |
| 5. 市(区)町村人口<br>活動対象地域の人口 | 市(区)町村人口 44,541 人(令和4年4月現在)<br>活動対象地域 人(令和4年 月現在) |        |     |

## 2. 事業実施主体の説明

- ・コミュニティ組織・自主防災組織他、実施要綱における事業実施主体として認められることを、**活動地域や活動内容等を含めて説明を**してください。  
例) ○○県○○市○○地域(地区、集落)で○○や○○の活動を行っている自治会である。  
例) ○○年○○月○○日より、佐賀県小城市に認可された自主防災組織である。  
例) ○○年○○月○○日より、佐賀県小城市に認可された**地縁団体**である。
- ・一般コミュニティ、コミュニティセンター及び地域防災組織育成助成事業(区分ア)において、事業実施主体が市(区)町村となる場合は、施設又は設備の維持管理を行うコミュニティ組織等の説明をしてください。
- ・上記以外の助成事業において、事業実施主体が市(区)町村となる場合は、記入不要です。

## 3. 助成申請額

| 事業費総額 (A) | 一般財源等充当額 (B) | 助成申請額 (A-B) |  |   |   |   |     |
|-----------|--------------|-------------|--|---|---|---|-----|
| 円         | 円            |             |  | 0 | 0 | 0 | 0 円 |

## 4. 助成申請事業の計画

### (1) 助成申請事業の名称

施設又は設備の整備に関する事業の場合：

例) ○○他コミュニティ活動備品(または防災備品)の整備、

○○○コミュニティセンターの建設(または大規模修繕)と備品の整備 等

ソフト事業の場合：イベント等の名称を記載

(2) 助成申請事業の趣旨・目的

事業を実施するにあたって、取り組むべき課題の重要性・緊急性及び実施に至る経緯（背景）等について記入してください。

例) ○○年前よりも○○戸の戸数増加により・・・

例) 現公民館の状態は、・・・

(建築当初から現在までの経過、建物の広さ・古さ等の現状、全住民が望んでいること など)

(3) 助成申請事業の対象者

「事業の開始」は、  
令和5年7月以降の日  
付とします。

「事業の完了」は、  
設備等の納品日もしくは検収日（設備の整備の場合）、  
所有権保存登記の完了日（コミセンの場合）、  
イベント等の実施内容がすべて終了した日（ソフト事業  
の場合）とします。

(4) 助成申請事業の内容

- ① 実施期間：令和      年      月      日開始～令和      年      月      日完了
- ② 実施場所：
- ③ 実施内容

実施する事業の内容、実施方法等を具体的にわかりやすく記入してください。

例) ○○○○備品の整備

例) ○○○○コミュニティセンターの建設      (構造：○○造○○○葺○○建      床面積：○○○㎡)

- ④ 収支内訳：別表ご参照

(5) 助成申請事業の期待できる効果

事業実施により、「どのような対象にどのような効果が期待できるか」、「他の団体への模範となるような特色は何か」を記入してください。

例) 今後は、地域住民の交流活動の拠点として、利活用を計画している。 など

(6) 助成申請事業のスケジュール

- ① 事業を実施（開始）するまでのスケジュール

コミュニティセンター助成事業、ソフト事業に該当する事業の場合に、事業実施までの事前準備等のスケジュールを記載してください。(令和6年3月までに、設備・整備の場合は、納品・検収が完了、コミュニティセンターの場合は、保存登記が完了するように記入してください。)

※コミュニティセンターの例) ○○年○○月○○日      入札（業者決定）

○○年○○月○○日      着工

○○年○○月○○日      完成

○○年○○月○○日      表示登記

○○年○○月○○日      保存登記

② 実績報告書提出予定：令和 年 月 日

事業完了後2か月以内かつ  
令和6年3月31日まで

(7) 助成申請事業の過去の活動実績

「過去のコミュニティ助成事業の助成実績とその概要」、「同様の事業を実施している場合はその概要」、「申請事業の分野について過去にどのような事業を実施してきたか」を記載してください。

5. 宝くじの社会貢献広報の仕方

(1) 市(区)町村の広報誌への掲載

| 広報誌の名称 | 発行予定日    |
|--------|----------|
|        | 令和 年 月 日 |

広報誌には「宝くじの助成金で整備した」「宝くじの助成金で実施する」旨の表現は必ず記載のこと。

(2) 購入備品、設備、印刷物等への広報表示

別紙ご参照

「実施要綱に則り表示します」と記載します。

※広報表示方法については、別添「資料2(P7~8、P27~29)」及び「資料3」のとおりです。

(図面や表示箇所が記入された資料を添付してください。)

6. 添付資料

別紙8 必要書類一覧表